

## CO・OP 共済 2023 年度社会貢献活動の報告集を発行 ～地域ささえあい助成・健康づくり支援企画～

コープ共済連（日本コープ共済生活協同組合連合会、代表理事理事長：和田 寿昭）は、社会貢献活動の一環として実施している「CO・OP 共済 地域ささえあい助成」「CO・OP 共済 健康づくり支援企画」について、2023年度の活動報告集を発行しました。

### ●CO・OP 共済 地域ささえあい助成

地域ささえあい助成は、2012年度から継続して取り組んでいます。本助成制度では、人と人、組織と組織のつながりのなかで、時にはささえ、時にはささえられながら誰もが安心してくらす地域社会に向けて、「生協」と「生協以外の団体」が協働で取り組む活動を支援します。報告集では2023年度の活動報告記事を掲載しています。



### ■報告集より助成先団体の活動をご紹介します

活動名：LFA Japan とコープこうべが織りなす食物アレルギーに優しいまちづくり

団体名：一般社団法人 LFA Japan / 生活協同組合コープこうべ 第2地区本部

西宮に住む食物アレルギーを持つ当事者を対象とし、「食物アレルギーで困ることのない社会」の実現に向け、コープこうべをハブ拠点とし、LFA Japan、関連団体、そして食物アレルギー専門医院と連携し、活動を展開していく。初年度は、啓発・交流活動を最重点課題と捉え、当事者を対象としたエビペン講習会、ポリ袋クッキングや食物アレルギー防災講習などの各種イベントの展開などを実施した。



### ▼地域ささえあい助成 活動報告集はこちら

<https://coopkyosai.coop/csr/socialwelfare/>

※2024年度の募集は終了しています。

## 地域ささえあい助成

—生協と生協以外の団体の協働を応援します—

● CO・OP 共済 健康づくり支援企画

CO・OP 共済や生協を長年にわたり支えてくださった加入者・組合員にこれからも元気に過ごしていただくために、また、高齢化のすすむなか元気な高齢者が活躍できる地域をつかっていくために、全国の生協による健康づくりの取り組みを支援しています。

さらに、健康づくりは若年からの意識付けが重要であるという認識から、2023年度の募集から若年層を対象とした健康づくりの取り組みの支援もしています。支援する取り組みの概要としては「加入者への貢献」「共済事業への貢献」「地域社会への貢献」という3つの意義・目的のもと、「食生活」「運動」「社会参加」という3つの主要テーマに沿った取り組みを支援の対象としています。



■ 報告集より支援先生協の取り組みをご紹介します

取り組み名：食べて動いてみんなで育てる“わがまち”プロジェクト

生協名：生活協同組合パルスシステム千葉

シニアの孤立防止とQOL向上・フレイル※<sub>1</sub>予防を目的としたシニア食堂は、コロナ禍でのオンライン活用からシニアのデジタルデバインド※<sub>2</sub>にも目を向け、産域学連携でスマホカフェを実現した。シルバーピラティスと合わせ、孤食予防、支え合いの仕組みづくり、心身の健康づくりを実践ができ、スマホカフェは多世代交流の場となっている。



※1 フレイルとは…加齢とともに運動機能や認知機能が低下してきた状態を指す用語。要介護に至る前の状態と位置づけられている

※2 デジタルデバインドとは…インターネット等の情報通信技術を使える人と使えない人の間に生まれる情報格差

▼健康づくり支援企画 取り組み報告集はこちら

<https://coopkyosai.coop/csr/kenko/about.html>

※この支援企画にはコープ共済連の会員生協のみがご応募いただけます。

各会員生協の組合員の方や一般の方からはご応募いただけません。

※各取り組みへの参加をご希望の方は、実施生協にお問い合わせください。



お問い合わせ先

日本コープ共済生活協同組合連合会 渉外・広報部 (担当：大塚・西本)

TEL：03-6836-1320 (平日 10時～17時 土日除く)

FAX：03-6836-1321

e-mail：[kyosaiinfo@coopkyosai.coop](mailto:kyosaiinfo@coopkyosai.coop)

